

第62回大府市スポーツ少年団野球大会開催要項

- 趣 旨 野球技術の向上を図るとともにスポーツ少年団相互の親睦を図る。
- 主 催 大府市スポーツ少年団
- 日 時 令和8年3月8日（日）・14日（土）
予備日：令和8年3月21日（土）
- 集 合 午前8時00分（各団2名（代表指導者は含）は午前7時30分集合）
開会式：午前8時30分
- 場 所 横根グラウンド、大府市民球場（3月14日）
- 試合球 （公財）全日本軟式野球連盟公認球 トップボールJ号
- 試合方式 1) トーナメント法とする。3回以降10点差または4回以降7点差の場合はコールドゲームとする。
2) 全試合6回戦とする。
3) 試合時間制限1時間30分以内とし、1時間20分を超えて新しいイニングに入らない。（決勝戦も同様とする）
4) 決勝戦は3回以降10点差または4回以降7点差の場合はコールドゲームとする。試合時間制限は1時間30分以内とし、1時間20分を超えて新しいイニングに入らない。
5) 試合時間制限終了の場合、又は6イニングを終わって同点の場合は特別ルール、タイブレーク方式（無死一・二塁・継続打順）1イニングを実施し以降は抽選とする。決勝戦の場合勝敗のつくまで行う。
6) 金属製バット（JSBBの印字入）・ポイントスパイクシューズの使用可。
7) 塁間23.0m、バッテリー間16.0m
8) 試合開始30分前までに集合のこと。
9) その他は2025年公認軟式野球規則に準ずる。
10) 投手の一日の投球数は70球までとする。
11) バット使用制限（2026年～2028年シーズン終了まで移行期間）
安全面を考慮しバット外表裏面にウレタン、スポンジ等の素材の弾性対を取り付けた一般用および小学生軟式用のいずれのバットの使用を禁止する。よって2029年以降に使用できるバットは、木製・金属製・カーボン製・複合（金属/カーボン）となる。
- チーム編成 選手20名、指導者（ユニホーム着用）3名までとする。ただし、代表指導者は含まない。スコアラー（私服可）は、ベンチ内で団の帽子を着用すること。
- メダル授与 メダル授与は15個とする。
- その他 1) 雨天の場合、代表指導者は午前6時30分に集合し、開催の判断をする。
- 当番団 野球部会